

筑邦銀行の基本理念は「地域社会へのご奉仕」です

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持し、郷土のさらなる発展に尽くしていきたいと考えています。



「中期経営計画2009」のスタートにあたって

当行は、平成21年4月から3か年の「中期経営計画2009」をスタートさせております。

本計画では、前中期経営計画における目指すべき姿である「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」をありたい姿として継承し、その実現のための基本方針として「人間力の育成」、「経営課題対応力の強化」、「現場実践力の向上」を策定しました。これら3つの基本方針に基づく諸施策の実践により組織としての総合力を発揮し、地域密着型金融を推進することで「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を目指してまいります。

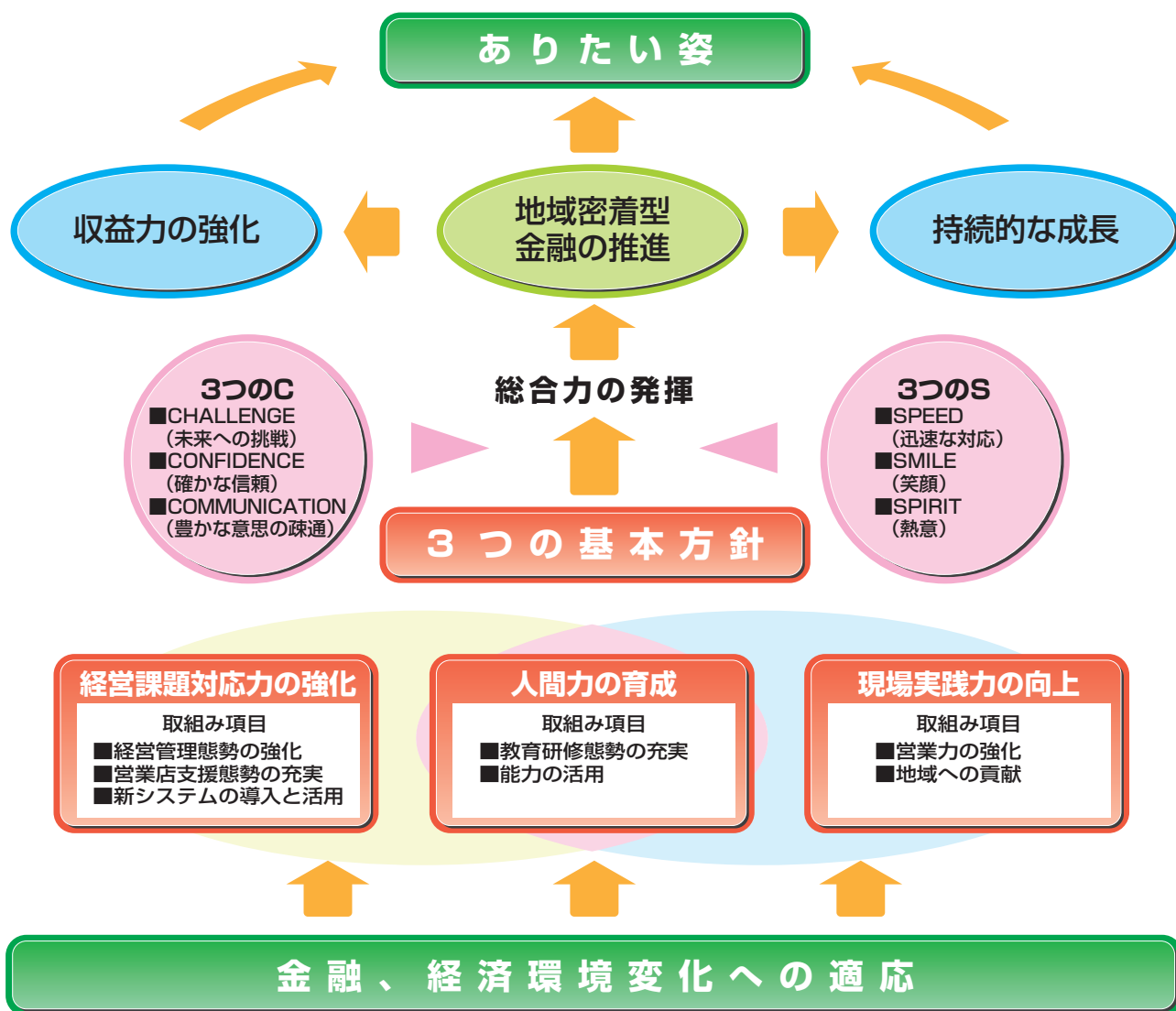
中期経営計画の概要

中期経営計画2009（2009年4月～2012年3月）

ありたい姿 ▶ 「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」

中期経営計画の全体スキーム

経営方針



数値目標（2012年3月期）

1. 預 金（期中平残）	5,800億円以上	5. 当 期 純 利 益	10億円以上
2. 貸 出 金（期中平残）	4,150億円以上	6. 修 正 O H R	73%以下
3. 経 常 収 益	142億円以上	7. 自 己 資 本 比 率	9.00%以上
4. コ ア 業 務 純 益	32億円以上	(単体)	